

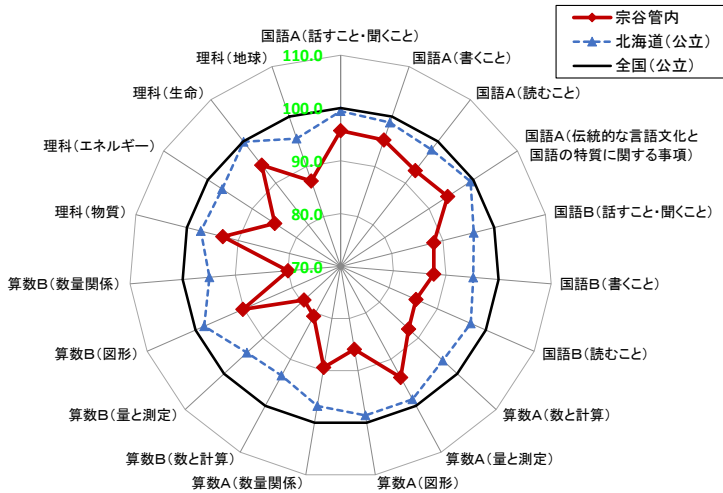
■小学校の状況(学校数:36校、児童数:498人)

【平均正答率】

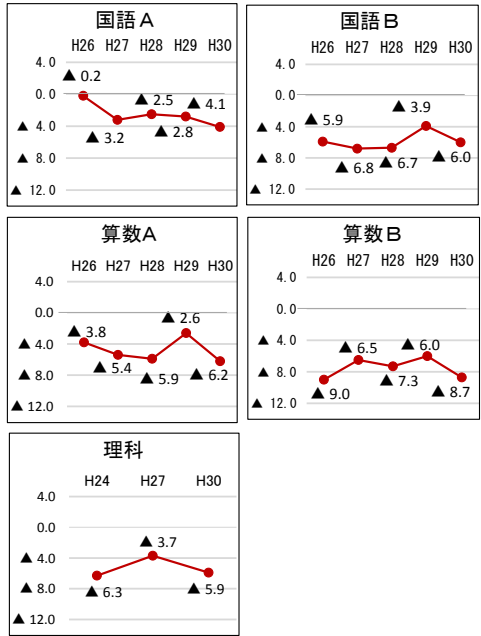
	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
宗谷	67[66.6]	49[48.7]	57[57.3]	43[42.8]	54[54.4]
全国	71[70.7]	55[54.7]	64[63.5]	52[51.5]	60[60.3]

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したものと(全道及び管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)

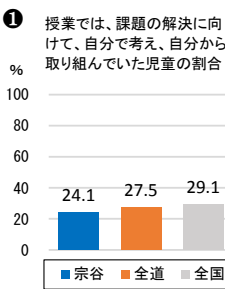


※「管内の平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の経年変化

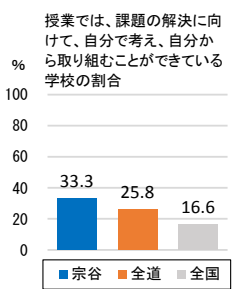
【質問紙の状況】

指導方法

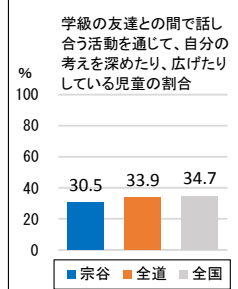
* 児童質問紙



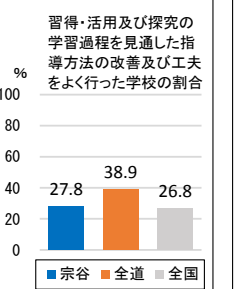
* 学校質問紙



* 児童質問紙

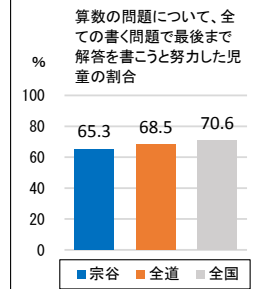


* 学校質問紙



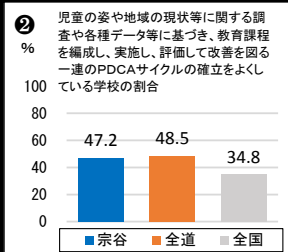
学習意欲

* 児童質問紙

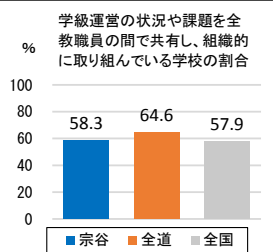


カリキュラム・マネジメント

* 学校質問紙

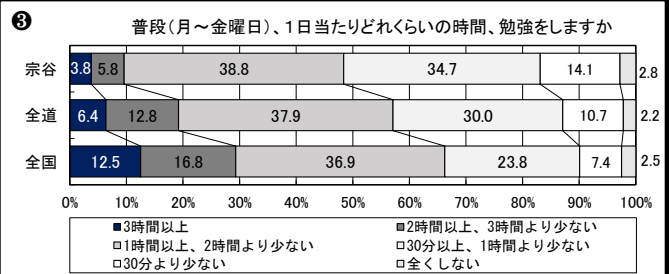


* 学校質問紙



学習習慣

* 児童質問紙



【分析及び改善の方向性】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国と比較し、国語Aの「話すこと・聞くこと」で最も近くなっている。 ○ 全国と比較し、国語A・B、算数A・B、理科の全ての領域で下回っている。特に、国語Bの「読むこと」、算数Bの「数と計算」「量と測定」「数量関係」、理科の「エネルギー」で差が大きいことから、指導計画及び指導方法の工夫改善に取り組む必要がある。
質問紙	<ol style="list-style-type: none"> ① 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができる学校の割合は33.3%であり、全国を上回っているが、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた児童の割合は24.1%であり、全国を下回っていることから、見直しを立てたり、振り返ったりして、学びや変容を自覚できる場面などを設定する必要がある。 ② 児童の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルの確立をよくしている学校の割合は47.2%であり、全国を上回っているが、学力向上の取組をさらに進めるため、現状分析、目標、取組を位置付け、スケジュールを明確にした「学力向上プラン」に基づく取組の一層の充実を図る必要がある。 ③ 普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上勉強をしている児童の割合は48.4%であり、全国を下回っていることから、学習内容の定着をねらいとした宿題の実施など、家庭学習の習慣の確立に向けた取組を進める必要がある。

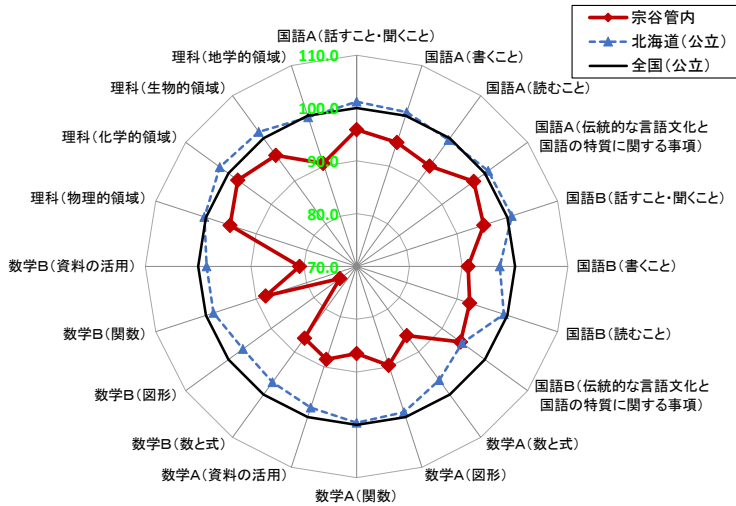
■中学校の状況(学校数:21校、生徒数:481人)

【平均正答率】

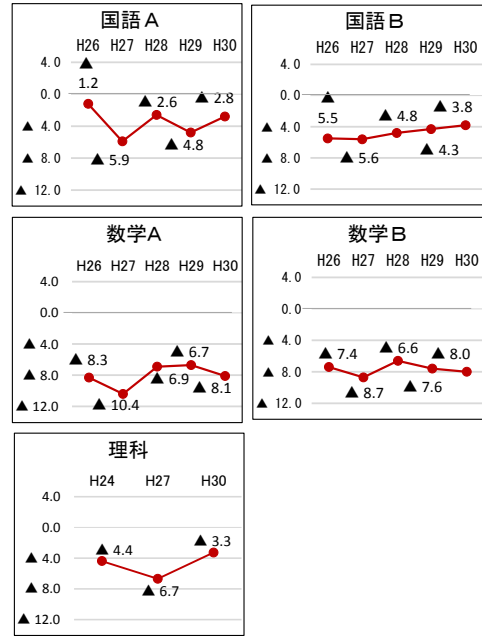
	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
宗谷	73[73.3]	57[57.4]	58[58.0]	39[38.9]	63[62.8]
全国	76[76.1]	61[61.2]	66[66.1]	47[46.9]	66[66.1]

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したものと(全道及び管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)

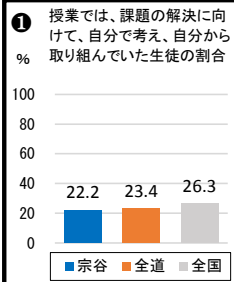


※「管内の平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の経年変化

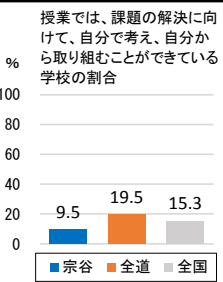
【質問紙の状況】

指導方法

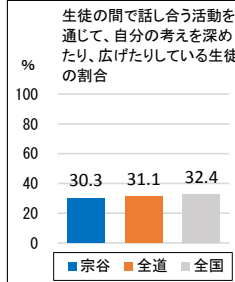
* 生徒質問紙



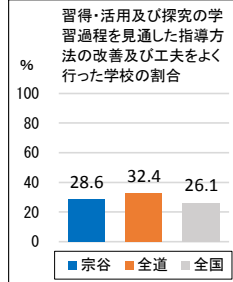
* 学校質問紙



* 生徒質問紙

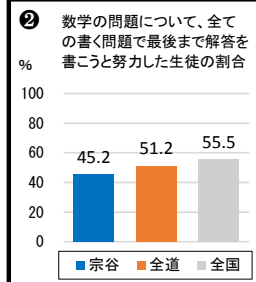


* 学校質問紙



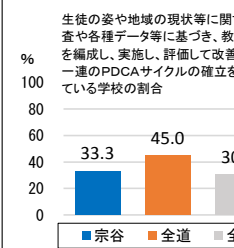
学習意欲

* 生徒質問紙

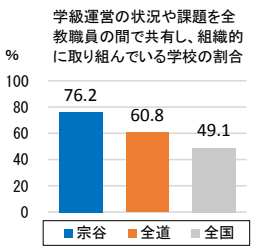


カリキュラム・マネジメント

* 学校質問紙

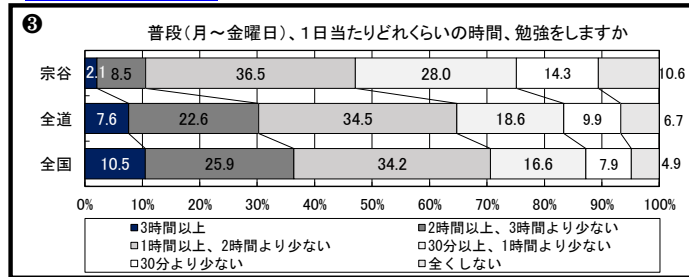


* 学校質問紙



学習習慣

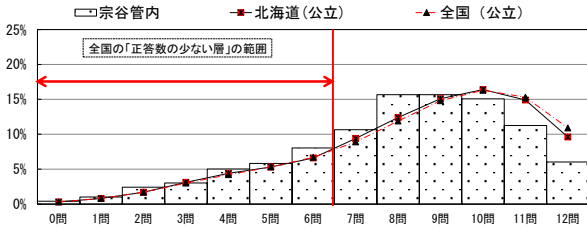
* 生徒質問紙



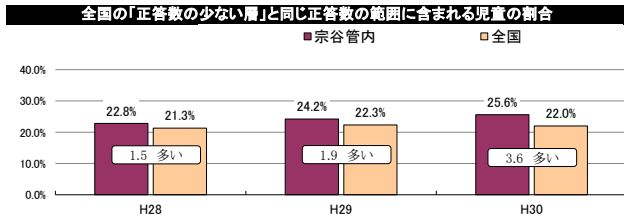
【分析及び改善の方向性】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国と比較し、理科の「化学的領域」で最も近くなっている。 ○ 全国と比較し、国語A・B、数学A・B、理科の全ての領域で下回っている。特に、国語Bの「書くこと」、数学Bの「図形」「資料の活用」、理科の「地学的領域」で差が大きいことから、指導計画及び指導方法の工夫改善に取り組む必要がある。
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ① 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた生徒の割合は22.2%、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができる学校の割合は9.5%であり、いずれも全国を下回っていることから、見通しを立てたり、振り返ったりして、学びや変容を自覚できる場面などを設定する必要がある。 ② 数学の問題について、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した生徒の割合は45.2%で、全国を下回っていることから、学ぶことに興味や関心をもち、見通しをもって粘り強く取り組み、振り返って次につなげる主体的な学びを一層充実する必要がある。 ③ 普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上勉強をしている生徒の割合は47.1%であり、全国を下回っていることから、「予習～授業～復習の学習サイクル」の確立など、家庭学習の習慣の確立に向けた取組を進める必要がある。

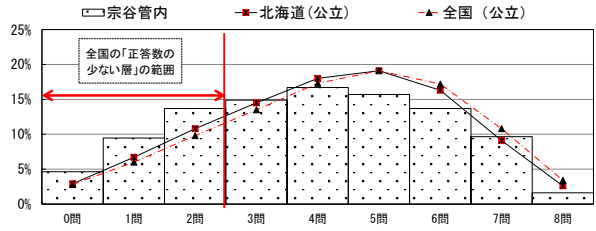
小学校国語 A					
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
宗谷管内	498	8.0 / 12	66.6	8.0	2.6
北海道(公立)	39,610	8.4 / 12	70.1	9.0	2.6
全国(公立)	1,030,025	8.5 / 12	70.7	9.0	2.7



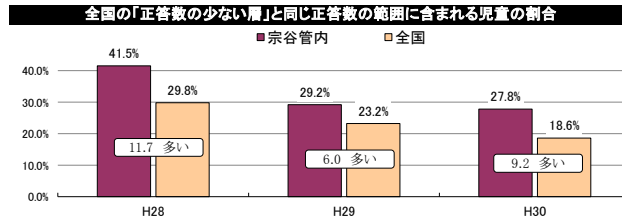
●全国の「正答数の少ない層」は、6問以下の正答数



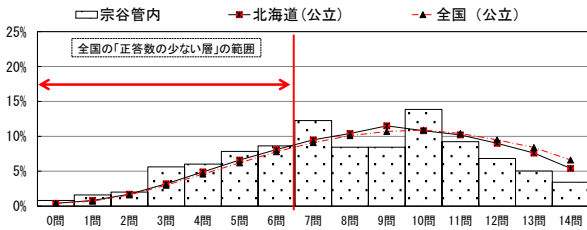
小学校国語 B					
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
宗谷管内	497	3.9 / 8	48.7	4.0	2.0
北海道(公立)	39,599	4.2 / 8	52.7	4.0	1.9
全国(公立)	1,029,799	4.4 / 8	54.7	5.0	1.9



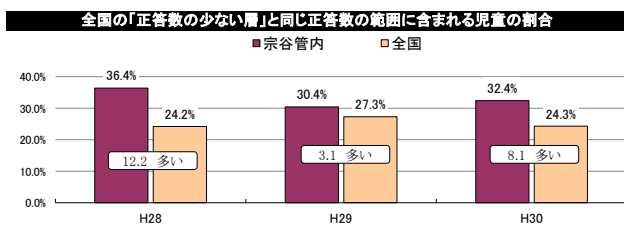
●全国の「正答数の少ない層」は、2問以下の正答数



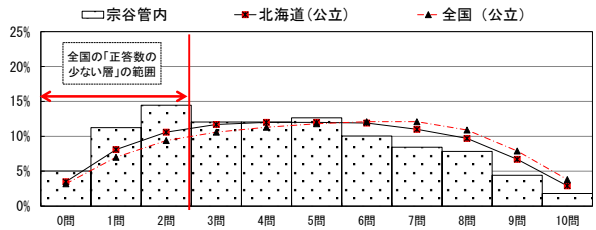
小学校算数 A					
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
宗谷管内	498	8.0 / 14	57.3	8.0	3.3
北海道(公立)	39,610	8.7 / 14	62.2	9.0	3.2
全国(公立)	1,030,013	8.9 / 14	63.5	9.0	3.2



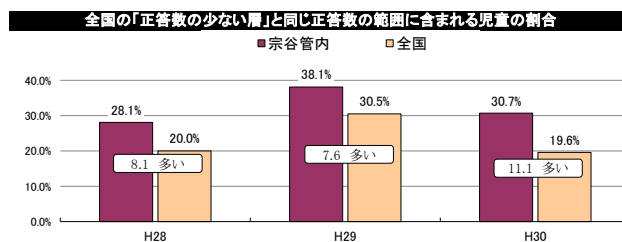
●全国の「正答数の少ない層」は、6問以下の正答数



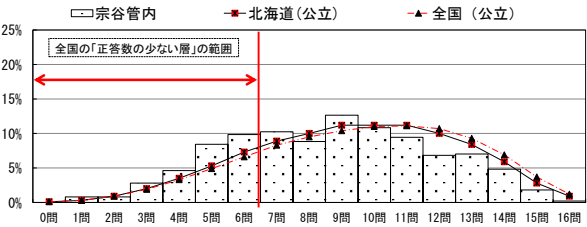
小学校算数 B					
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
宗谷管内	498	4.3 / 10	42.8	4.0	2.6
北海道(公立)	39,603	4.9 / 10	48.7	5.0	2.6
全国(公立)	1,029,847	5.1 / 10	51.5	5.0	2.7



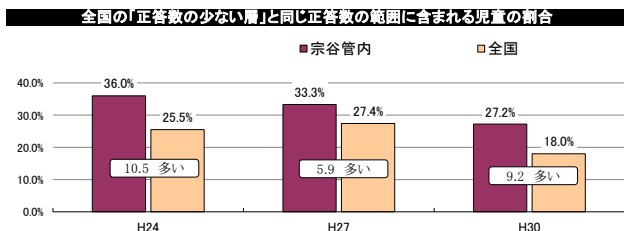
●全国の「正答数の少ない層」は、2問以下の正答数



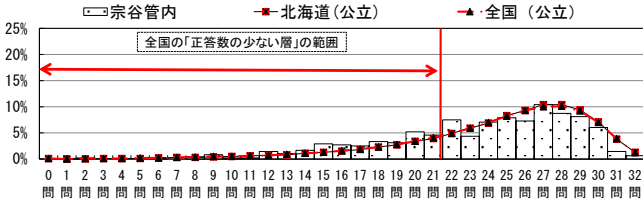
小学校理科					
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
宗谷管内	498	8.7 / 16	54.4	9.0	3.1
北海道(公立)	39,617	9.4 / 16	58.8	10.0	3.1
全国(公立)	1,029,828	9.6 / 16	60.3	10.0	3.2



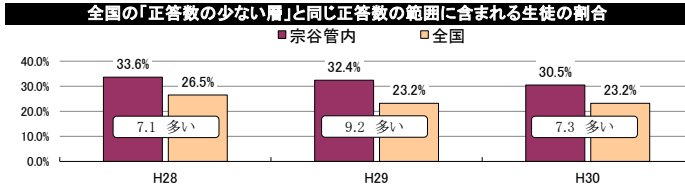
●全国の「正答数の少ない層」は、6問以下の正答数



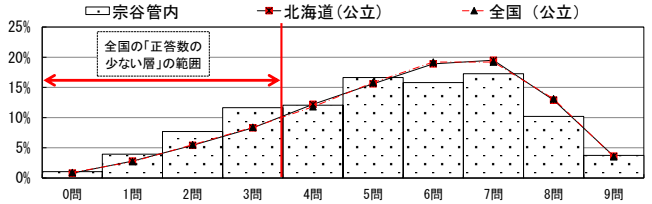
中学校国語A					
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
宗谷管内	481	23.5 / 32	73.3	25.0	5.2
北海道(公立)	39,656	24.5 / 32	76.6	26.0	5.1
全国(公立)	966,764	24.3 / 32	76.1	26.0	5.3



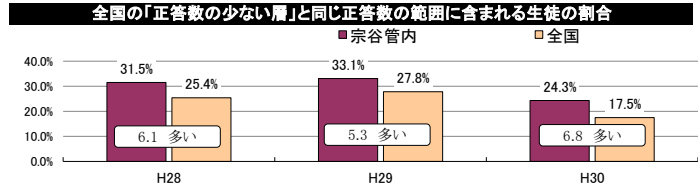
●全国の「正答数の少ない層」は、21問以下の正答数



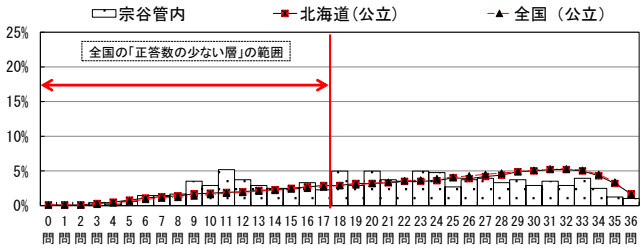
中学校国語B					
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
宗谷管内	481	5.2 / 9	57.4	5.0	2.1
北海道(公立)	39,654	5.5 / 9	61.2	6.0	2.0
全国(公立)	966,786	5.5 / 9	61.2	6.0	2.0



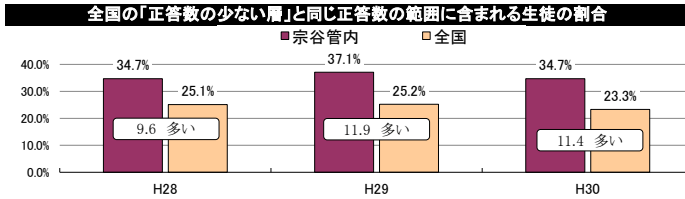
●全国の「正答数の少ない層」は、3問以下の正答数



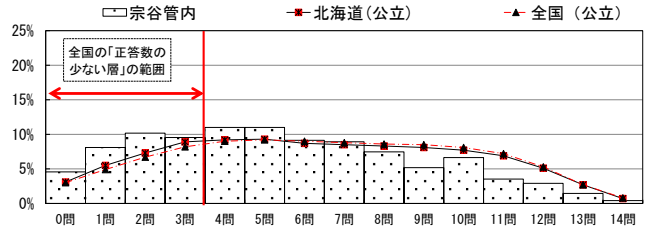
中学校数学A					
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
宗谷管内	482	20.9 / 36	58.0	21.0	8.2
北海道(公立)	39,665	23.4 / 36	64.9	25.0	8.3
全国(公立)	966,969	23.8 / 36	66.1	25.0	8.1



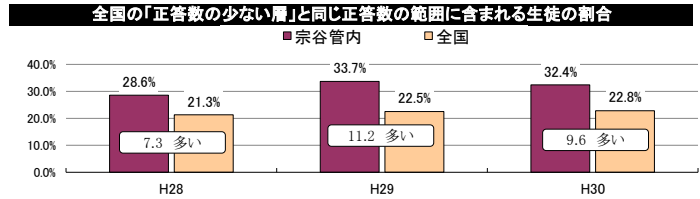
●全国の「正答数の少ない層」は、17問以下の正答数



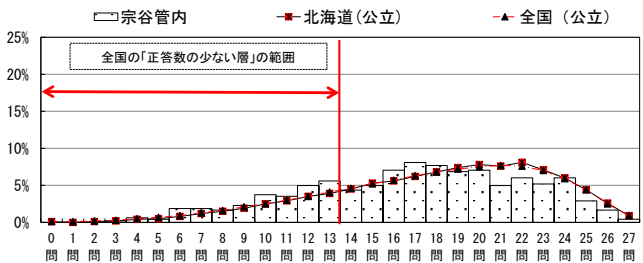
中学校数学B					
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
宗谷管内	482	5.4 / 14	38.9	5.0	3.3
北海道(公立)	39,671	6.4 / 14	45.8	6.0	3.5
全国(公立)	966,908	6.6 / 14	46.9	7.0	3.5



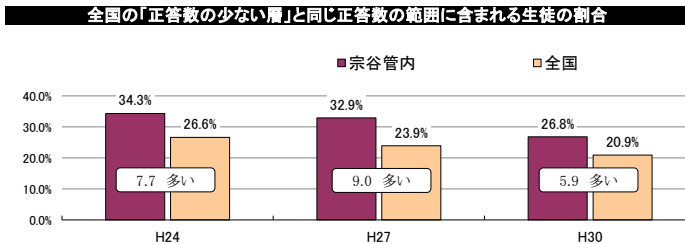
●全国の「正答数の少ない層」は、3問以下の正答数



中学校理科					
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
宗谷管内	482	17.0 / 27	62.8	17.0	5.2
北海道(公立)	39,683	18.0 / 27	66.7	19.0	5.1
全国(公立)	967,188	17.9 / 27	66.1	19.0	5.2



●全国の「正答数の少ない層」は、13問以下の正答数



【参考】【平成27年度(小学校)】全国の「正答数の少ない層」と同じ範囲に含まれる児童の割合

小学校国語A		小学校国語B	
宗谷管内	全国	宗谷管内	全国
34.8%	29.4%	36.3%	26.5%
全国との差 5.4 多い		全国との差 9.8 多い	
H30中3 : 7.3 多い		H30中3 : 6.8 多い	
小学校算数A		小学校算数B	
宗谷管内	全国	宗谷管内	全国
29.8%	21.7%	34.9%	25.2%
全国との差 8.1 多い		全国との差 9.7 多い	
H30中3 : 11.4 多い		H30中3 : 9.6 多い	
小学校理科			
宗谷管内	全国		
33.3%	27.4%		
全国との差 5.9 多い			
H30中3 : 5.9 多い			